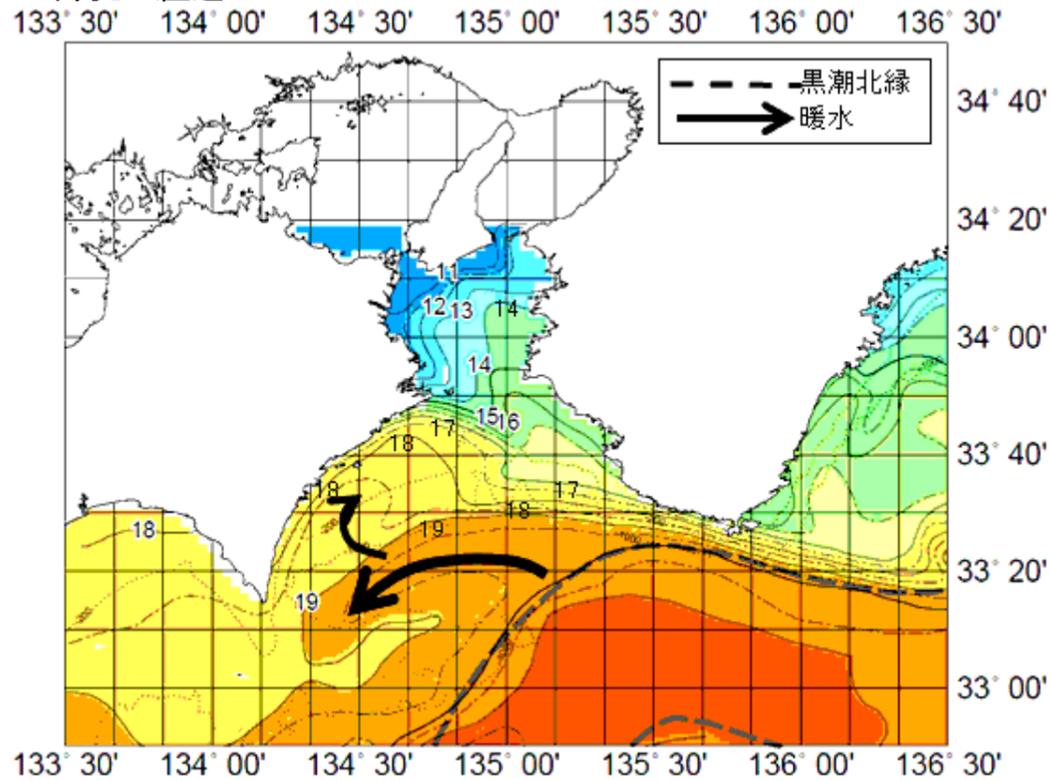


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.3.15)を示した。黒潮は、室戸岬沖でかなり離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で接岸、足摺岬沖でやや離岸している。黒潮本流の表面水温は、20～22℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が10～11℃台、紀伊水道が10～15℃台、海部沿岸が14～18℃台である。室戸岬はるか沖合で冷水塊が東進している。冷水塊の周りで暖水が半時計周りに流れており、その一部が、海部沿岸でやや弱い上り潮となっている。蒲生田岬から南東方向に内海系水と黒潮系水の潮境がある。紀伊水道内部への暖水流入は弱まった。

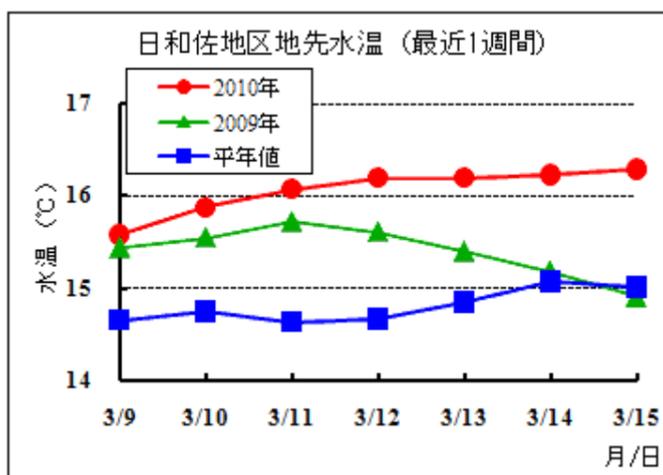
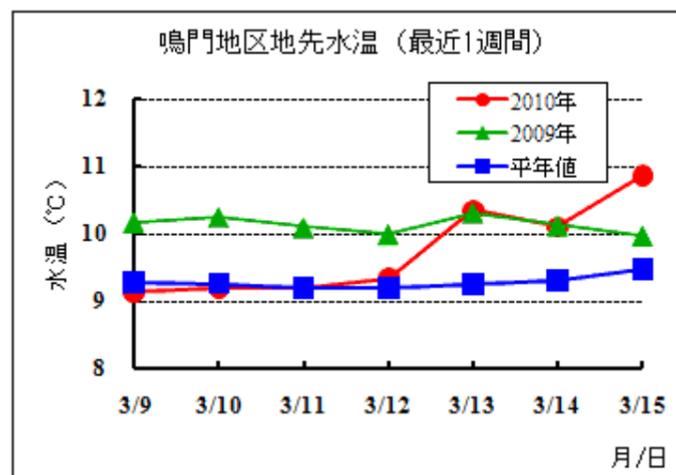
漁業調査船「とくしま」が3月8日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は全層とも「やや高め」の9.4～9.7℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2010/3/8)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	9.5	9.5	9.7	9.4	今年値	32.7	32.7	32.9	33.0
平年偏差	0.5	0.8	1.0	0.7	平年偏差	0.0	0.0	0.2	0.3
前年偏差	-0.3	-0.2	-0.1	-0.4	前年偏差	-0.4	-0.4	-0.2	-0.2

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の9.1～10.9℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の15.6～16.3℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の15.8～17.1℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.4トン(1日1隻当たり16kg)、ウルメイワシが0.3トン(同33kg)、カタクチイワシが2.7トン(同83kg)、大主体にカワハギが0.3トン(同20kg)、キビナゴが0.8トン(同48kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸でブリが5.3トン(同762kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.4トン(同6kg)、中主体にカツオが0.5トン(同56kg)、大・小主体にゴマサバが1.5トン(同92kg)、特大主体にマサバが0.3トン(同17kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道でイカナゴが0.2トン(同9kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 03月08日～03月14日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	23	372	16	
		ウルメイワシ	9	298	33	
		カタクチイワシ	33	2,726	83	
		カワハギ	14	283	20	大主体
		キビナゴ	17	815	48	
大型定置網	海部沿岸	ブリ	7	5,336	762	
釣り	海部沿岸	アオリイカ	63	387	6	大主体
		カツオ	9	500	56	中主体
		ゴマサバ	16	1,479	92	大・小主体
		マサバ	15	254	17	特大主体
パッチ網	紀伊水道	イカナゴ	22	200	9	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「かなり離岸」、潮岬沖で「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」の10～11℃台、日和佐地先は「やや高め」の16℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上